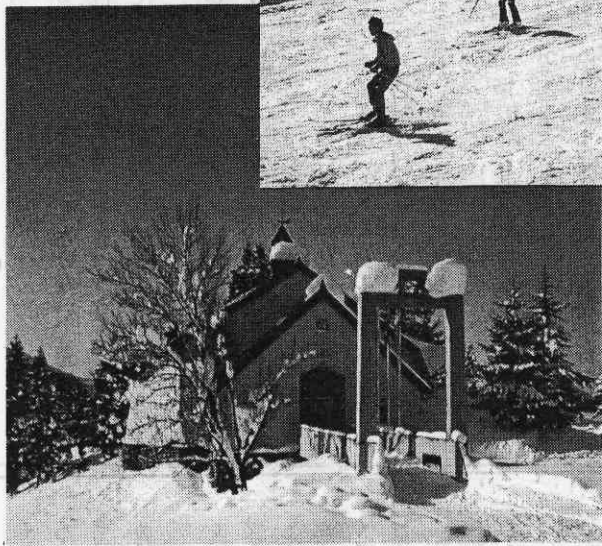


波 紋

4



スキーと温泉を満喫

ナイタースキーの美しさに感激
スキー人口の多さに今さらながら驚嘆の慰安旅行でした。

交 差 点

十四年ぶりに野沢へスキーに行った。バスに乗って、社内旅行です。前回は夜行列車で、座席の下に新聞紙をひき、もぐって寝ながら行った覚えがある。行き帰りでビデオ映画を四本も見せてもらった。岩間幹事が厳選しただけあり、大変おもしろかった。スキーも楽しみだが、車中の映画も、旅行の楽しみの一つである。初めてスキーをやる人が八人も居たので、ベテラン連中は、自分がすべりたいのもガマンしてのコーナーでした。歩き方からすべり方、ころび方、リフトの乗り方まで、いれたり、つくせりの指導、生徒も素直に言う事を聞きながら、真剣な顔つきで教えてもらっていた。

ころんだ回数多さに比例して上達していた様子、中には、ナイターにも参加して頑張っている人もいた。仕事を離れて、全員で遊ぶのも本当に良いものだ、しみじみ考えさせられた旅行でした。

幹事さん ありがとう。

森 信之

君の通行 シ一方コーナ



お客様から注文を頂ける。仕入れ先様から品物をわけて頂ける。

皆と楽しく働いて給料を得る。そして尚かつ自分自身が向上する。こんな有難い話はそう他にない筈だがなんか慣れっこになっちゃまって有難味が薄れるどころか苦痛を感じている人が多い。まあ私もそういう時はありますかね。ほりゃやりとげるといふ事は大変だけれどね。でもよく考えてみるとこんな楽しい事はないよね。楽しんでいる人をみてごらん、効率がいいし、段取りがいいよ。

話は変わるけど、最近激動の時代というけれど、激動ってのはこんなもんかね。

戦争は激動だったろうね。僕は経験していないけれどね。

僕にとつては、第一次オイルショックが激動という言葉に近いかな。戦争に比較すれば話にならないと思うけどね。まあマスコミの偉い人達が言うんだから、具体的な反論はしないけどね。激動の時代とは思えませんが、だって楽しく働けるからね。

我々は、あんまり難しく考えずに、とにかく回りの人達に感謝して楽しく働いていた方がいいと思いますよ。

『フォーシーズン』

やる気がなくなった、なまけな、思い通りに行かない。そこで「まよお」とでる。口癖です。そんな時に助け舟を出してくれる上司、同僚、本当にうれい。

逆に、もしやる気をなくする様な事を云う上司がいたならこれは大変……一人前でないからすぐクサル勉強しなかったから、教養がない新聞もろくに読まないから社会の情勢も知らない。こんな自分を目ざめさせ、やる気を出させ、夢を持たせる、上司は大変です。「すいません。」

先日、久しぶりに上司と東京へ出張しました。安心だから気楽、もちろん仕事ですから、用件はしっかりすませました。ほかに有形無形の何というか……プラスアルファがありました。

仕事を楽しく、人生を楽しく、その為に、勉強しなくちゃあ……。

山口 隆広

暮しのエッセイ

「こんな自分が嫌なんです」

会社には、いろいろご迷惑をおかけしましたが、身体の調子が悪く、二週間ほど休んでおりました。

「人生」というのでしようか。それほど大それた事ではありませんが、自分についていろいろと考える期間を頂きました。もちろん会社の事が一番気がかりでなりませんでしたが……。

自分は、すごく「波のある奴」だな、と思えました。楽しい時は、何から何まで楽しんでありません。何も考えず、ただ笑って過ごしております。しかし、何か一つ壁にぶつかったら、もうたいへんです。良い事もすべて悪く考え、落ち込むだけ落ち込んで現実から逃げます。何を考えているのかわかりません。考えがあまく、弱い人間です。でも、自分で自分がこれだけ理解できていてるのに、同じことの繰り返しです。

社長いわく、「お前は逃げる場所があつていいな……。」やっど、その意味がわかりつつあります。

とにかく、波がありすぎるといふのか、極端すぎるというのか、こまったものです。

また、へんなところでへんなふうに気を使い、自分を自分で追い込むのも得意です。

しかし、今年二六歳になります。情けないですが、もっともって大人にならなくてはいいけないと痛感しております。ある意味で、ずうずうしくならなくてはいいけないのです。

「なにくそ根性」がなさすぎます。

今度、壁にぶち当たった時には、逃げださずに、乗り越えて大きな人間になりたいです。今までの迷惑かけた分仕事でお返し致します。こんな自分が嫌いです。

伊東 郁二

「森松産業(株)に入社して」



今村 千草

今春専門学校を卒業し、この度入社いたしました今村千草です。

一年近くアルバイトとして、お世話になり、皆さんのファイトあふれるお仕事ぶりを拝見し、やさしさにふれ、私もこの会社の一員として皆さんと共に働きたいと決心いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

まず、自己PRをさせていただきます。

昭和四十三年四月七日生まれのお羊座、A型です。趣味はピアノを弾くことです。それから、スポーツも大好きです。

この会社はスポーツがさかんと聞き、今から楽しみにしています。

よちよち歩きの子!

まだまだ人間としても、未熟者ですが、諸先輩に一步でも近づきたたく、ひとつひとつの仕事を実践にこなせる様に努力し、明るく素直にそして、いつでも笑顔をやさずに、頑張っていきたいと思えます。



ほうた
宝田 かおる

今年の四月から新入社員として森松に入社することになりました。今までアルバイトをしていた今村さんに、会社であった出来事や会社の雰囲気など聞いてはいましたが、こんなに明るく家庭的だとは思いませんでした。そして一人一人が仕事に対して意欲的に取り組んでいることに感心し、また自分も見習わなくてはいけないと思いました。

今は研修という形で通わせて頂いています。今でさえ先輩方に御迷惑ばかりかけているのに、正社員になったらなんだからと足を引っ張ってしまいそうと少々不安を感じます。でも、失敗は成功のもと。この言葉を信じて何度失敗してもくじけず、一日も早く森松の役に立てるようがんばりたいと思います。つい最近、専門学校を卒業したばかりでまだまだ学生気分の抜けきれないところがたくさんあると思いますので、目についたら注意して下さい。

今の私の趣味はドライブとビリヤードですが、仕事に慣れて時間に余裕が出来るようになったら、もっと趣味を広げて新しいことをたくさんしたいと思っています。そのために今は、一つ一つの仕事を確実にこなせる様、先輩方から教えて頂いたことを覚えていきたいと思えます。

とにかく頑張りますので、よろしくお願ひします。

「慰安旅行を終えて」

慰安旅行も無事終わり、幹事としては、ホッとした気持ちです。

半年前から段取りをして、旅行まで、あと一ヶ月、一週間と近づくにつれ、あれは手配したか?これはいいかと、旅行会社や旅館に聞いた手配したりと、忙しい日々でした。出発時は、雨が降りだしスキー場は大丈夫かなと、心配になりましたが、長野市を過ぎたあたりから雨もあがり、当日は、暖かな一日となりました。

一日中スキーをした人、外湯巡りをした人、酒を飲んでボーとしてた人等、それぞれ楽しんで頂けた様で、幹事として嬉しく思います。

とにかく、一人のケガ人も出さずに、無事旅行を終えられたのも、みなさんの協力があったからです。本当にありがとうございました。これからは、幹事としての経験を仕事にも生かしていきたいと思えます。

おつかれさまでした。

幹事



